



令和5年7月豪雨による 秋田市の対応の振り返り と課題

秋田市環境部環境都市推進課
電話 018-888-5706
ro-evcp@city.akita.lg.jp

災害の状況



明田付近



下新城野付近



広面付近

- ・令和5年7月14日から16日に広範囲で大雨
- ・秋田、秋田市岩見三内、秋田市仁別で、
72時間降水量が観測史上1位更新
- ・市内複数河川が氾濫。床上・床下浸水が発生
- ・秋田市山王7丁目の観測地点で
7月14日から17日にかけて258.5mmの降水

引用：秋田市災害廃棄物処理実行計画
(R5.12、第2版)

秋田市内の被害状況(R5.12.12現在)

区分	戸数(棟)
全壊	11
半壊	2,429
一部損壊	22
床上浸水	599
床下浸水	2,725
合計	5,786

直近10年での大きな災害は
水害

2017年(H29)

床上浸水 154棟

床下浸水 357棟

市総合環境センター以外に
仮置場を設置した経験なし

仮置場の状況2

旧空港跡地仮置場(空撮)



環境省提供画像(R5.8.7)

旧空港跡地仮置場



可燃物



木くず

左に約90°回転



仮置場の状況3

旧空港跡地仮置場(二次仮置場)



R5.8.29

火災発生リスク
や悪臭対策のため
廃置、混廃を
優先的に処理

仮置場での
受入れ終了後、
破砕機の処理を
本格化
木くずをチップに



R5.9.29

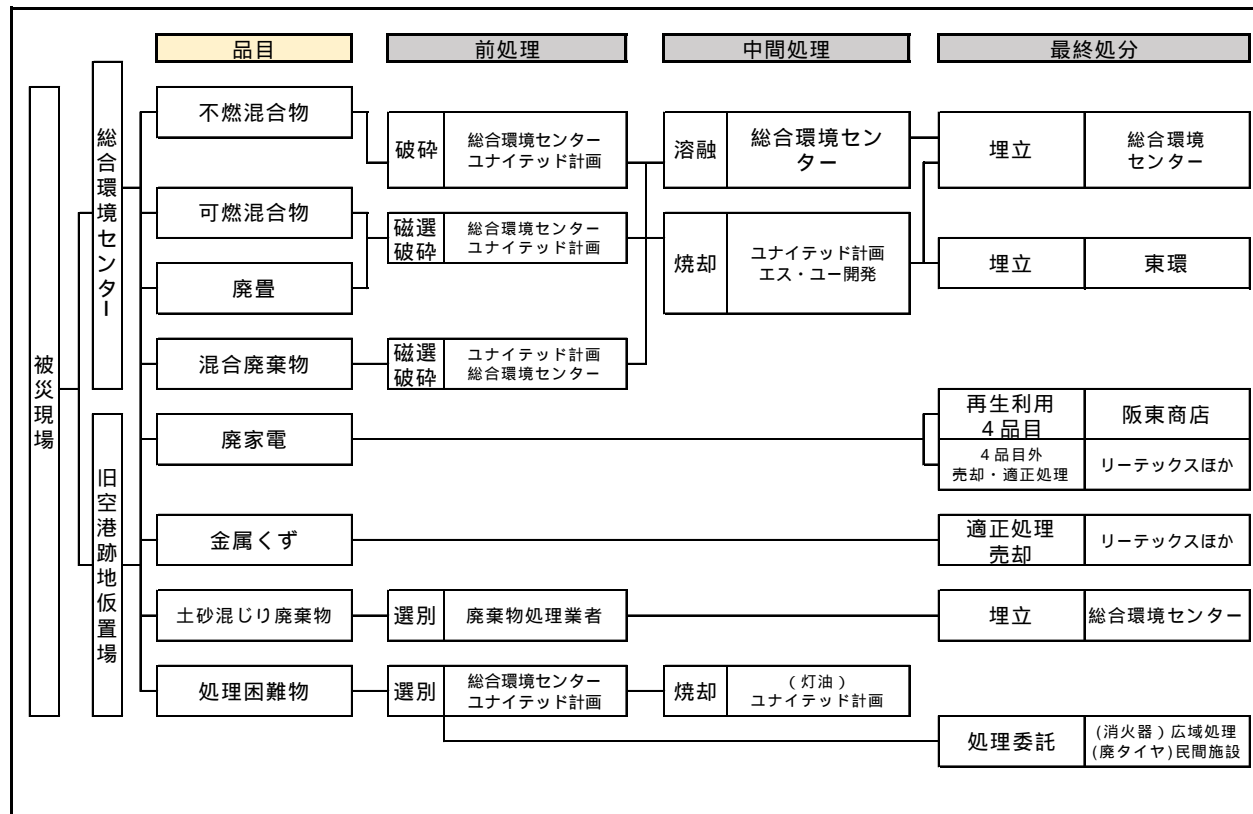
廃家電が最後
まで残る
(処理困難物も)



旧空港跡地仮置場
から民間処理施設
(焼却)まで約4キロ

市総合環境センター

処理フロー



行政収集や、戸別収集は市の総合環境センターに搬入し、市の施設で処理

一次仮置場に搬入された災害ごみは、旧空港跡地仮置場での破碎処理等を経て、民間施設で処理

スケジュール

項目	令和5年度						令和6年度
	7月	8月	9月	10月	11月	12月～3月	4月～3月
行政収集	[進捗バー]						
一次仮置場からの搬出	[進捗バー]						
二次仮置場での受入	[進捗バー]						
二次仮置場での選別・ 破砕・搬出	[進捗バー]						
総合環境センターでの処理 (解体ごみ分を含む)	[進捗バー]						
民間施設での処理		[進捗バー]				[進捗バー]	
最終処分(片付けごみ等)	[進捗バー]	[進捗バー]				[進捗バー]	
解体ごみの処理・最終処分			[進捗バー]				

旧空港跡地仮置場(県有地)は、冬期間の堆雪場として使用されることから、11月末での同仮置場の返還を目指し設定

片付けごみの処理は、令和5年度内での処理完了を目指す

公費解体は、令和6年1月からの事業実施